

令和7年度

市政世論調査報告書

令和8年2月

東大阪市

## はじめに

この報告書は、令和7年度に実施した市政世論調査の結果を取りまとめたものです。このたびの調査にあたりましては、ご多忙の中にもかかわらず、多くの市民の皆さまにご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本調査は、昭和45年に市政に対する市民調査として開始し、平成6年からは「市政世論調査」の名称で、市民の皆さまのご意見を把握することを目的として、毎年実施しております。

今回の調査では、「防災に関する普段からの意識や備えについて」「識字について」「子どもファーストの取組について」「墓地の利用について」をテーマに満18歳以上の市民2,700人を対象として実施いたしました。本調査を通じて寄せられた貴重なご意見につきましては、今後の施策や計画の参考として有効に活用させていただきます。

本市では、「若者・子育て世代に選ばれるまちづくり」「高齢者が活躍するまちづくり」「人が集まり、活気あふれるまちづくり」を3つの重点施策として位置付け、各施策を展開しております。とりわけ「若者・子育て世代に選ばれるまちづくり」に重点化し、市立小・中学校の給食無償化をはじめとする「次世代への投資」関連事業を実施するなどして、子育て家庭の負担軽減を図り、子どもファーストの具体化を進めているところです。

また、引き続き、誰もが安心して暮らせるよう、福祉や防災体制の充実に努め、市民一人ひとりが暮らしやすさを感じられるまちづくりを進めるとともに、全ての世代が健やかに成長・活動できる環境を整え、活力あふれる東大阪の実現に向けて取り組んでまいります。

令和8年2月

東大阪市長 野田 義和

# 目次

I 調査の概要	1
1. 調査目的	3
2. 調査項目	3
3. 調査設計	4
4. 回収結果	4
5. 報告書の見方	4
II 回答者の属性	5
問1 性別	7
問2 年齢	7
問3 職業	8
問4 家族構成	8
問5 住宅状況	9
問6 居住年数	9
III 質問と単純集計結果	11
IV 調査結果の要約	27
V 調査結果の分析	35
1. 防災に関する普段からの意識や備えについて	37
問7 どのような災害の危険性があるか知っているか	37
問8 防災訓練や防災講演会などに参加したことがあるか	39
問9 参加したことがない理由	41
問10 災害に対する準備として実施していること	43
問11 災害に関する情報の取得方法	45
2. 識字について	47
問12 どの程度新聞を読んだり手紙を書いたりできるか	47
問13 文字の読み書きに不自由されている方の状態	49
問14 読み書きに不自由されている方のために取り組むべきこと	51
問15 識字問題への取組の充実度	53
問16 識字問題への取組の重要度	62
3. 子どもファーストの取組について	71
問17 子どもの権利条約について知っているか	71
問18 どのような権利が大切だと思うか	73
問19 「子どもの権利」が守られていると思うか	75
問20 「子どもの権利」を守るために必要なこと	82
問21 どのような相談窓口があれば相談しやすいと思うか	84
問22 地域の子どもの関わり	86
問23 子ども・若者の意見がまちづくりに反映されていると思うか	88

問 24	子ども・若者が市に意見を伝えやすい方法や手段	90
問 25	子ども・若者の居場所は充実していると思うか	92
問 26	子ども・若者の居場所に求める要素	94
問 27	子どもを生み育てやすいまちだと思うか	97
問 28	子どもを生み育てやすいまちとなるために有効な施策	99
4.	墓地の利用について	102
問 29	お墓を所有または利用しているか	102
問 30	所有または利用しているお墓の形態	104
問 31	お墓の継承についてどのように考えているか	106
問 32	新たにお墓を所有または利用する場合に希望するお墓の形態	108
問 33	新たにお墓を所有または利用する場合に重視する内容	110
VI	自由意見とりまとめ	113
VII	調査票	123
VIII	数表	137